

令和5年度「しずおか遺産」2件の認定



令和5年度「しずおか遺産」2件の認定

豊かな自然に恵まれ、様々な歴史的出来事が繰り広げられた本県は、歴史文化資源の宝庫です。県では、県内の魅力的な歴史文化資源を県内外の多くの人に知ってもらい、現地を訪れていただくために、「日本遺産」の県内版として「しずおか遺産」認定制度を立ち上げ、昨年度は3件を認定しました。

県内の歴史文化資源をストーリーで紹介する「しずおか遺産」として、今年度、新たに2件を認定します。今回の認定で、遺産件数は5件となります。

1 今回認定遺産の概要（詳細は別紙）

- （1）タイトル：文武に秀でた今川一族 ～伝統を守る山西の地～
申請者：藤枝市（代表市）、焼津市、島田市、静岡市
- （2）タイトル：日本平が紡ぐ悠久の歴史文化回廊
申請者：静岡県・静岡市

2 「しずおか遺産」制度の概要

概要	県内各地の有形・無形の文化財を結び付けたストーリーを募集し、魅力的なストーリーを「しずおか遺産」として認定する。
申請	【申請者】 県内自治体 【要件】 複数の市町が連携すること
認定	【審査】 有識者で構成する認定審査会 【基準】 ストーリー性、歴史文化資源の活用の可能性
認定のメリット	・ 県による「しずおか遺産」のPR（動画作成等） ・ 共通ロゴマークの利用

3 認定審査委員

	氏 名	所 属 等
委員長	遠山 敦子	県富士山世界遺産センター館長
委員	小和田 哲男	静岡大学名誉教授
	丁野 朗	（公社）日本観光振興協会総合研究所顧問
	田中 豊稲	静岡市美術館館長
	西田 かほる	静岡文化芸術大学教授

4 令和4年度の認定遺産

- （1）タイトル：近代教育に情熱をかけたしずおか人の結晶
申請者：磐田市（代表市）他3市町
- （2）タイトル：秋葉信仰と街道
申請者：浜松市（代表市）他7市町
- （3）タイトル：文学の聖地「伊豆」と温泉 ～癒しを求めた文豪たち～
申請者：伊豆市（代表市）他4市町

担当：スポーツ・文化観光部 文化局文化財課
連絡先：文化財地域支援班 TEL 054-221-3183

「しずおか遺産」の認定




- 「しずおか遺産」とは、県の魅力ある歴史文化資源に対する理解促進、観光活用促進ために、ストーリーで文化財を紹介する制度として令和4年創設
- 今年度は認定審査会の審議に基づき、2件を認定。昨年度認定の3件に加え、5件となった。

【審査委員】

	氏名	所属等
委員長	遠山 敦子	県富士山世界遺産センター館長
委員	小和田 哲男	静岡大学名誉教授
	丁野 朗	(公社)日本観光振興協会総合研究所顧問
	田中 豊稲	静岡市美術館館長
	西田 かほる	静岡文化芸術大学教授


令和5年度 認定遺産1

文武に秀でた今川一族 ～伝統を守る山西の地～

関係自治体	藤枝市（代表市）、焼津市、島田市、静岡市
主要構成資産	花沢城跡（焼津市）、朝比奈大龍勢（藤枝市）、柴屋寺庭園（静岡市）
ストーリーの特徴	<ul style="list-style-type: none">○「山西」とは、現在の志太地域○徳川家康にも影響を与えた戦国大名今川の足跡を義元とその親と子の3代を中心に紹介○義元が世に出るきっかけとなった城跡○義元の父と連歌師宗長の交流○受け継がれる、今川ゆかりの食、伝統芸能○構成資産は26件の文化財  <p>【花沢城跡から望む志太平野】</p>

令和5年度 認定遺産2

日本平が紡ぐ悠久の歴史文化回廊

関係自治体	静岡県、静岡市
主要構成資産	日本平（静岡市）、久能山東照宮（静岡市）
ストーリーの特徴	<ul style="list-style-type: none">○「眺望」をキーワードに巡る日本平と周辺の歴史遺産○日本平の眺望が引きつけた人々とその遺産<ul style="list-style-type: none">・日本平の名の由来と日本武尊・司馬江漢と久能寺（現鉄舟寺）・高山樗牛と龍華寺○日本平からの眺望先自体も優れた景勝地○構成資産は15件の文化財  <p>【日本平夢テラスからの眺望】</p>